

令和2年度人権擁護功労賞



人権イメージキャラクター
人KENまもる君

法務大臣表彰
(ユニバーサル社会賞)

志免町立志免南小学校



功績

● 障がい者作業所と小学校の生活空間を共にすることによりノーマライゼーションの心を育成

志免町立志免南小学校は、福祉創造塾ふれあいの部屋（社会福祉法人柚の木福祉会）と協力し、差別のない社会にしたいという理念の下、日本で初めて公立小学校内に障がい者作業所「ふれあいの部屋」を開設し、その後、20年以上にわたり運営を行っている。「ふれあいの部屋」では、児童と障がい者が生活空間を共にすることで、子ども達の中にノーマライゼーションの心が育まれ、それが家庭や地域に広まっている。また、障がい者は自分らしく生きることができ、その姿に閉鎖的であった障がい者の親の姿勢も変化させた。さらに、同校教師に対する障がい者福祉研修の実施や、見学を希望する他団体等の視察も受け入れるなど、地道に地域の中での活動にも取り組んでおり、これらの活動は、共生社会（ユニバーサル社会）の実現に向けて顕著な功績があるものと評価された。

受賞のコメント

このたびは名誉ある賞をいただき、誠に光栄に存じます。ふれあいの部屋の皆様との年間を通した温かい交流を通して、本校児童は「ノーマライゼーションの心」を少しずつではありますが身に付けてきています。これまで、この取組の継続にご尽力いただいたふれあいの部屋の皆様及び本校の先輩方に感謝いたします。

